

皆さんと
▶初日の出を背に豊秋地区の



今年の元旦は、天気に恵まれ、早朝から市内各地でマラソン大会などが行われました。私も、豊秋地区、古巻地区、小野上温泉のマラソン大会を回りました。

午前7時前、豊秋地区の

今回の地震で、特に深刻な影響を与えていているのが、水道管の損壊による長期の断水です。改めて、生活における水の大切さを確認するとともに、老朽化が進んでいる市内の水道施設の強化が必要であると感じました。

元旦マラソンのゴールとなつた豊秋公民館で、地域の人たちと初日の出を眺めました。赤城山の裾野から昇る太陽が、渋川のまちを明るく照らしていく様子を見ながら「今年1年間、市民が安心に暮らせますように」と祈りました。

午後、自宅近くであいつ回りをしている途中、スマートフォンが、けたたましい音とともに緊急地震速報を伝えました。あぜ道に止めた車が大きく揺れ、スマートフォンの画面から能登半島で強い地震が発生したことを知りました。

時間とともに地震の被害が拡大し、大災害になりました。その後、市も、被災地に飲料水の供給や消防士の派遣、給水車による支援などをを行い、支援を続けています。

